

瀬戸内国際芸術祭2022 夏会期公開作品を一緒に作りましょう!!

競輪場で使用されていたイスを使った、高さ約4mの彫刻作品!
作品の本体部分となるイスの組み分けとイスの連結を行います。
アーティストの金氏徹平さんと一緒に夏会期に向けた作品を作りましょう!



開催日程

7月16日(土) ①午前の部 10時～12時 ②午後の部 13時30分～16時

7月17日(日) ①午前の部 10時～12時 ②午後の部 13時30分～16時

※少雨決行、荒天中止 ※①②どちらかだけの参加でも大丈夫です

会場

日の出公園 (玉野市築港5丁目20)

宇野駅より車で5分、徒歩20分
日赤玉野分院バス停より徒歩5分

駐車場は公園横の無料駐車場をご利用ください。
※当日は駐車場が混雑することが予想されます。
予めご了承ください。

持ち物

飲み物、タオル、帽子、軍手、汚れてもいい服装 ※熱中症対策を十分に!

申し込み不要

参加費無料

定員ナシ

問い合わせ先

主催

当日開始時間までに会場にお越しください

※保護者同伴の場合小学生以下参加可能

たくさんご参加お待ちしております。

(株)アートフロントギャラリー 担当 米田 陣 TEL090-9216-0646

瀬戸内国際芸術祭実行委員会

本事業は、新型コロナウイルス感染症の感染防止策及び熱中症対策を十分に講じた上で実施します。

作品タイトル

S.F.(Seaside Friction)

作品コンセプト

かねうじてっぺい
金氏徹平

玉野競輪場の横に位置する日の出公園に、競輪場の改修工事で出てきた椅子や競輪選手の肖像画など、競輪施設で使用されていた素材を基に最大高さ約4mの箱型彫刻作品と平面の作品2点が公園内に突如現れる。公園内に植わっているヤシの木の間に縫うように、その彫刻作品を植物がごとく点在させる作品。

1978年京都府生まれ。身の回りにある道具や雑貨、フィギュアなどを用いて作品を制作している。個々のモノが持つ本来の役割とは違った組み合わせで、思いもしなかったダイナミックな表現がもたらされている。
京都市立芸術大学で教鞭をとりながら、全国各地の芸術祭や美術館、世界各地で作品を発表している、現在注目のアーティスト。

■ 略歴

-1978 京都府生まれ
-2003 京都市立芸術大学大学院美術研究科修了-

■ 受賞歴

-2002 京都市立芸術大学制作展 奨励賞
-2010 咲くやこの花賞 美術部門
-2013 京都市芸術新人賞〔彫刻〕
-2015 第33回 京都府文化賞 奨励賞
-2018 第29回タカシマヤ文化基金受賞



宇野港エリア 2022年公開作品情報!!

春会期に築港商店街で新たに3作品が公開されました。

- ・ムニール・ファトゥミ 「実話に基づく」 会場：旧三宅医院
- ・長谷川仁 「時間屋」 会場：旧中山靴店
- ・片岡純也+岩竹理恵 「赤い家は通信を求む」 会場：赤い壁の民家

夏会期に新たに公開される作品

- ・アイシャ・エルクメン 「本州から見た四国」 会場：宇高連絡船跡
- ・金氏徹平 「S.F.(Seaside Friction)」 会場：日の出公園

詳しくは公式ホームページをチェック! <https://setouchi-artfest.jp/>